

区立学校における ICT 推進に関する取組の進捗状況等について

区立学校の ICT 推進に係る令和7年度のこれまでの主な取組実績及び今後の主な取組予定について、以下のとおり報告します。

1. これまでの主な取組実績

(1) 区立学校情報ネットワークシステム

(ア) 主な取組内容

- ① 校務系と教務系のネットワークを統合し、教職員端末を統一。二要素認証（静脈認証・パスワード入力）を採用し、セキュリティを担保
- ② 各種共有ストレージや校務支援システムのフルクラウド化を実現し、ファイルや情報の共有、共同作業等の業務環境を整備
- ③ 教員向け電子メールシステムを更新し、原則、教職員端末を使用する全教職員にメールアドレスを付与
- ④ 区立学校情報ネットワークシステムの更新に伴い、文部科学省のガイドラインに沿って、杉並区立学校情報セキュリティポリシー及び対策基準を改訂

(イ) 発生した主な課題

- ① 図書館貸出用端末及び司書用教職員端末から図書館システムへの接続障害
図書システムと区立学校情報ネットワークシステムに導入されているセキュリティソフトが競合し、図書システムへの接続障害が発生していたが、設定を見直し、9月8日までに解消
- ② 採点ソフトへの接続障害（中学校のみ）
新端末から採点ソフトへ接続を行う際の通信経路でのエラーにより障害が発生していたが、変更を行い、9月4日までに解消
- ③ 既存サーバからクラウド上の共有フォルダへのデータ移行遅延
データ移行に想定以上に時間を要することが発覚したが、原因追及にあたる委託業者とクラウド業者間の調整に時間を要したためデータ移行に遅延が生じた。その後、各校順次設定変更等を行い、9月中に解消する見込
- ④ 複合機でスキャン機能が使用できない障害
上記データ移行遅延に伴い、スキャンがクラウド上の共有フォルダに直接保存できない障害が発生していたが、上記③の対応と合わせて、9月中に解消する見込

(2)教職員の ICT スキル向上

- (ア) 外部講師による講義を含め、システムの情報共有を目的とした ICT 活用リーダー連絡会の実施（計 2 回）
- (イ) アプリケーション（ロイロノート、ミライシード）及び電子黒板の活用力向上を目的とした操作研修（基本編・応用編）の実施（計 10 回）
- (ウ) 教職員を対象とした活用状況アンケートの実施（集計、分析は下期に実施）

(3)生成 AI の活用

生成 AI の利活用に関する学校向けガイドラインを策定

(4)その他

特別教室における液晶型電子黒板の活用検証を実施（計 3 校）

2. 今後の主な取組予定

(1)児童生徒用タブレット端末の更新

児童生徒用タブレット端末を更新（11,500 台）

(2)教職員の ICT スキル向上

- (ア) ICT 活用リーダーによる授業公開の実施
- (イ) 教職員を対象とした活用状況アンケートの集計、分析
- (ウ) 新環境における活用支援

(3)その他

区立学校インターネット回線のアセスメント実施